

CEFR-J レベル

A2.2

技能

Spoken Interaction

Can Do descriptor

予測できる日常的な状況（郵便局・駅・店など）ならば、さまざまな語や表現を用いてやり取りができる。  
⇒ 予測できる日常的な状況（店）ならば、さまざまな語や表現を用いてやり取りができる。

タスク：

内容： 海外旅行中に家族におみやげを買う。

形態：先生との面接形式とする。

手順

① 指示：「このカードを読んでください。読み終わったら顔を上げてください。」

② カード：

あなたは旅行で海外に来ています。先生は、入ったお店の店員です。店で家族にお土産を買いたいので、お店の人と話してください。

条件：①よいお土産を買うために、どんなものがよいかを店員に細かく説明する。

②あまり高いものは買えない。

カードを読み終わったら顔を上げてください。

③ 会話開始。ストップウォッチで2分測る。

④ 生徒が黙ってしまった時には、直前に言ったのと同じ言葉をゆっくり繰り返したり、それを言い換えたりして発話を引き出そうとしてみる。それを1回試みて発話が出ないときには次に行く。このレベルでは、生徒の発話が自発的に出てくるかを確認するために、教員は次の発話をする前に最低5秒は待つ。

⑤ 理解を妨げるような誤った発話の時には、意味を確認する。それ以外の時には話を合わせて次に行く。

⑥ 話の途中でも、2分後に会話をストップする。そこまでの発話で評価する。

(アウトプット) テキスト1：この CEFR-J レベルで合格の会話

教員: May I help you?

生徒: Yes. I'm looking for some gift for my mother.

教員: OK.

生徒: She likes something cute, like a necklace or earrings. (お土産の希望説明 OK)

教員: OK, how about this necklace. This has a very nice diamond in the middle.

生徒: Diamond is too expensive. Do you have anything cheaper? (高くないものの希望説明 OK)

教員: What kind of design would she like?

生徒: She doesn't usually wear a big necklace.

教員: Hmm.

生徒: And she likes something cute but simple. No diamond. (お土産の希望説明 OK)

教員: OK. Then, how about this? This is made of silver. Very simple, but it has a cute tiny rose.

生徒: Looks very nice. I think she will love this. I will take this. How much is this? (提案に対する反応 OK)

教員: It's 38 dollars. Cash or credit card?

生徒: I will pay in cash. (質問に対する回答 OK)

教員: Thank you. This is the end of the task.

(母親がどんなものが好きか簡単だが説明し、必要なものを購入できたため、評点 2)

(アウトプット) テキスト 2:途中で沈黙など問題がある場合

教員: May I help you?

生徒: I want to buy a present for my mother.

教員: OK.

生徒: ... (10 秒沈黙) Do you have anything?

教員: What would she like?

生徒: ... (10 秒沈黙)

教員: What kind of things does she like?

生徒: She like accessories. (お土産の希望説明不十分)

教員: OK, how about this? This has a big diamond in the middle.

生徒: Diamond. No... Too expensive. ... (10 秒沈黙) (高くないものの希望説明不十分)

教員: How about this then? This doesn't have a diamond. It is made of silver.

生徒: OK. I will take this. How much? (質問に対する回答 OK)

教員: It's 38 dollars.

生徒: OK.

教員: OK. This is the end of the task.

(質問に対して、最低限しか答えられず、描写を引き出すため教員が黙っても自分からどんなものが良いのか聞くことができないため、評点 1)

開発段階

第 1 期 (作成) 第 1 期 (実施) 第 1 期 (分析)

第 2 期 (改訂) 第 2 期 (実施) 第 2 期 (分析)

メモ

注意点:

- ・質問に答えるだけにならないよう、教員は話しすぎない。Hmm, OK など相槌だけで、生徒の反応を見る。
- ・What do you recommend?など聞かれても、What kind of things are you thinking about?など、希望するお土産の描写を引き出すようにする。

評価の目安:

- ・A レベルなので、どんなものが欲しいかを主語・動詞のある単文 3 文程度で簡単に描写し、店員とやり取りしてほしいものを購入できれば、評点 2
- ・必要以上のこと (値切る、非常に具体的に欲しいものを描写するなど) を自然に自分から言えたら、評点 3。また、詳細さや流暢さ、正確さが高かったり、複文等の複雑な文構造やつなぎ言葉が多く見られたり、会話をリードしたり等のプラスの要素が 2 つ以上、一貫して見られる場合には、評点 3
- ・質問に対して最低限の情報量で答え、自分からどんなものが欲しいかなどを具体的に描写できなければ、評点 1

開発担当者: 金子恵美子